

人生のニュース - チメアスター - ブックティア - シイモイ

日本に来なはがりの時、困ったことがたくさんありました。日本語が全然わかりませんでしたし、外國で一人で住んだことがながつたので、大変さびしかったです。また、国ではたいてい母と妹が料理を作ってくれましたから、料理もできました。これにはじめは日本の料理が食べられなくて、毎日イソスタソト食品を買つて食べました。スープへ行くても何もわがりませんでした。でも、先輩のかげで、いろいろなところができるからになりました。日本は私の国と比べてせんせん違います。国では自転車をよく使いましたが、日本ではいつも電車で行きます。日本語がわからなかつたので電車に乗ることもたいへんでした。そのうえ、一ヶ月間は携帯電話を持っていたがつたので、とても不便で、不安でした。日本へ来て二週間後に日本語の勉強が始まりました。私のクラスは8組で

す。学生が上4人います。中国、台湾、イソ  
ドネシア、タジキスタン、ベトナム、ミャン  
マー、コスタリカとサウジアラビアの学生で  
す。毎日とても楽しいです。リラックスな勉強  
をします。毎日暗唱文や書き取りがありま  
す。生徒たちは日本語がだんだん上手になっ  
ています。それには宿題もあるし、テストもありま  
すから、毎日どこも忙しくて、さびしいと感  
じなくなりました。週末宿題が終わってから  
先輩といつしょにカソンボジア人のバーでティーや布  
食べます。このときカソンボジア人のみんなと会  
うことがあります。そこがどこか、大変楽しかった。ですが  
う、今は家族や園の友達や本通り恋しくなり  
ます。料理も上手になりました。日本の料理  
を食べられるようになります。一人で外へ行  
くこともあります。日本語が少し話せます。  
日本に住むのが面白くがってきました。毎日  
とても楽しいです。